

国家公務員の年次休暇の使用実態（令和 4 年）

令和 5 年 8 月
人事院職員福祉局職員福祉課

【調査概要】

- 「令和 5 年国家公務員給与等実態調査」（人事院）から作成
- 対象期間：令和 4 年 1 月～令和 4 年 12 月
- 対象職員：236,686 人
対象職員は令和 5 年 1 月 15 日現在に在職する給与法等の適用を受ける常勤職員。
ただし、以下の職員は除く。
 - ① 在外公館に勤務する職員、休職者、派遣職員のうち専ら派遣先の業務に従事する職員、育児休業中の職員、育児短時間勤務職員、自己啓発等休業中の職員、配偶者同行休業中の職員及び 1 年以内の任期を限って任用された者
 - ② 令和 4 年 1 月 2 日以降に採用された職員（地方公務員等との人事交流により採用された職員を含む。）
 - ③ 令和 4 年 1 月 1 日から令和 4 年 12 月 31 日までの間に以下の職員である期間があった職員
 - ・ 休職、育児休業等の定員外職員
 - ・ 育児短時間勤務等職員

※ 組織区分は、令和 5 年 1 月 15 日時点で在職していた組織区分に基づき分類

【調査結果】

年次休暇の平均使用日数

令和 4 年の平均使用日数は、全体平均で 15.5 日であり、前回調査（令和 3 年）と同日数であった。

組織区分別では、本府省において 0.6 日増加、本府省以外において 0.1 日減少している。

表 組織区分別平均使用日数

（単位：日）

組織区分別	令和 4 年	(令和 3 年)
計	15.5	15.5
本府省	13.0	12.4
本府省以外	16.1	16.2